

Pain is inevitable Suffering is optional

天皇は摂関を置かず道真を登用する。やはり根に持っていたのだ。



菅原道真

宇多天皇の時 **蔵人頭**、醍醐天皇の時には **右大臣** となって重く用いられた。

しかし、醍醐天皇の時、**藤原時平** の策謀により娘婿である **斎世** 親王の即位を企てたと訴えられたため **太宰権帥** に左遷された。これを **昌泰** の変という 901。

「こちふかば にほひをこせよ梅花 あるしなして 春をわするな」
道真左遷の2年後太宰府で死去。以後、時平の家系に不幸が続き、怨霊として恐れられるようになる。

宇多天皇の時、**滝口** の武士が置かれた。

延喜・天曆の治 ここは重要な点が続出！

醍醐・村上天皇の時代は **延喜・天曆** の治と呼ばれ摂政・関白を置かずに親政が行われた時代として後世にたたえられた。

醍醐天皇期=902年、**藤原時平** が律令体制の復興をめざした法令のなかには、**延喜の荘園整理令** が含まれていた。同年、**最後の班田収授** が行われるなど国政の建て直しを実施。しかし時平の死後は、宇多・醍醐とも享楽な生活で律令体制の崩壊が顕著になっていく。**三善清行** の『意見封事十二箇条』914が出されるのだ。

『日本三代実録』編纂、**延喜格式**編纂、『古今和歌集』編纂。

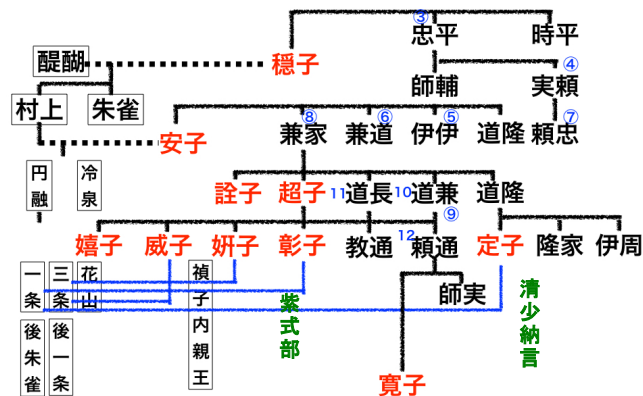
村上天皇期は**天曆の治**ただひとつ=**乾元大宝** 铸造。

親政の合間の朱雀天皇期=**藤原忠平** が天皇幼少期に摂政、成人した後に関白を務めた。

安和の変 969 冷泉天皇期

醍醐 天皇の子、左大臣 **源高明** が娘婿 **為平** 親王擁立の陰謀をしたとして大宰権帥に左遷された事件。**源満仲** の密告であった。その後は、ほとんど常に摂政または関白が置かれ、その地位には藤原時平の子孫がつくのが例となった。これで **藤原北家による他氏排斥完了、摂関常置の契機となった事件**。文章丸暗記。

摂関政治



10 摂関政治

藤原北家の発展

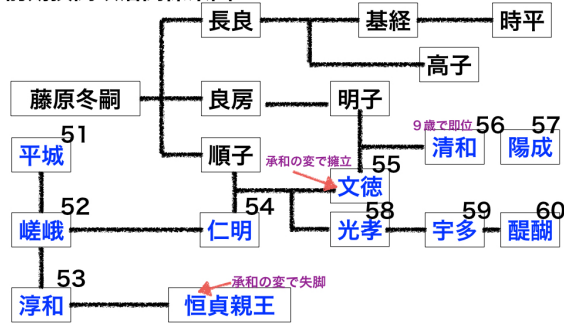
他氏排斥の順番 苦情多くて明日が不安

葉子の変→承和の変→応天門の変→阿衡の紛議→菅原道真左遷→安和の変

藤原北家

藤原不比等 の四子のうち **房前** から出た家系。称徳天皇死去後、**光仁** 天皇擁立の中心となった **藤原百川** は宇合の子で式家、藤原永手 は房前の子で北家であった。冬嗣の蔵人頭就任後、藤原家の中心となった。

前期摂関政治関係系図



承和の変 **仁明** 天皇期

冬嗣の子 **良房** は842年の **承和** の変によって **伴健岑** や **橘逸勢** を退けた。皇太子 **恒貞親王** を立てて反乱を起こそうとしたが真相は不明。

藤原良房

858年、**清和** 天皇の外祖父として、臣下で初めて **摂政** となった。清和天皇は清和源氏の祖、『日本三代実録』の三代のうちの一人。清和天皇治世下で東日本大震災に匹敵する **貞観**

地震発生、多賀城も打撃を受けた。



応天門から見た平安神宮

応天門の変 866

応天門放火事件。**伴善男** が左大臣 **源信** を陥し入れるために放火したといわれるが、伴善男の子中庸や紀豊城らが真犯人であることがわかり、伴善男・中庸父親子は伊豆に流罪になり、紀氏は没落した。応天門は **朱雀門** の内側で、朝堂院へと入る所にある。絵巻物の『伴大納言絵巻』が出た。主題頻度Aだ！

藤原基経

基経は陽成天皇を退位させ **光孝** 天皇を擁立、これに答

える形で基経は **関白** となる。

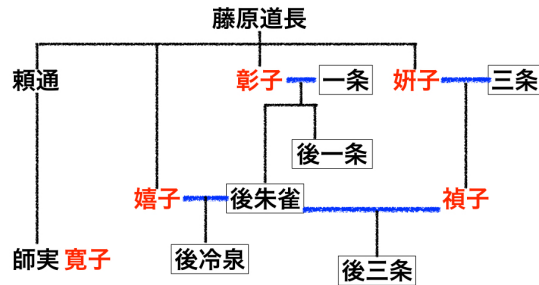
阿衡の紛議 887~888

藤原基経が、**宇多** 天皇の出した勅書を撤回させた事件。関白の政治的地位が確立したとされる。この宇多天皇の勅書を書いた **橘広相** は罰せられた。阿衡=中国・殷の官名で摂政・関白の別称。この事件宇多天皇が広相処罰で決着とはいかない。基経死去後、宇多

Pain is inevitable Suffering is optional

NOTE

摂政 は天皇が幼少時その政務を代行し、**関白** は天皇の成人後、その後見役として政治を補佐する地位である。そして摂関政治に不可欠な条件は、**天皇の外戚** になること。



摂関家

では **藤原兼通** (兄) と **藤原兼家** (弟) が争い、**藤原道長** (叔父) と **藤原伊周** (甥) の争いがあった。道長は **4** 人の娘を中宮【皇后】や皇太子妃とした

一条・彰子・後一条・後朱雀・嬉子

後冷泉 と **3** 天皇の外祖父であり、**30** 年にわたって権勢を振った。

法成寺 を建立し、そのため **御堂関白** と呼ばれたが、実は **関白になっていない** が頻出。清少納言「枕草子」が仕えた **定子**、紫式部「源氏物語」が仕えた **彰子** も忘れずに。持月の歌が詠まれた寛仁二年は **1018** 年、刀伊の入寇 1019 の前年だ！

- Q1. 史料の名称は何か？ **小右記**
- Q2. 作者は？ **藤原実資**
- Q3. ①は誰か？ **威子**
- Q4. ②は誰か？ **後一条**
- Q5. 前太政大臣は誰？ **道長**
- Q6. 太閤とは誰をさすのか？ **道長**
- Q7. 下官とは誰か？ **藤原実資**

史料研究 藤原道長の栄華(藤原実資の日記『小右記』寛仁二年十月十六日条) 今日女御藤原①威子を以て、皇后(②後一条の后)に立つるの日なり。前太政大臣(③藤原道長)の第三の娘なり。一家に三后(一条・三条・後一条)立つること未だ曾て有らず。太閤(④道長)下官(⑤藤原実資)を招き呼びて云く、「和歌を読まん欲す。必ず和すべし」者とい(いり)。答へて云く、「何ぞ和し奉らざらんや」。又云く、「誇りたる歌になむ有る。但し宿構(しゅこう)前から作つていたものに非ず」者。「此世をば、我世とぞ思ふ望月の、かけたることも無しと思へば」。余申して云く、「御歌優美なり、酬答(しゅうた)しゅうとうかえしの歌をよむに方(すべし)無し。満座ただ此の歌を誦(じゆ)すべし」と。

NOTE 摂関政治の特徴

権力と富の集中…大きな権力をもつ藤原氏(摂関家)は **役人の任免権** を掌握。このため、国司など利益が手に入る職に就くことを望む中・下級貴族からの貢納物も、藤原氏に集中した。

国政の形式化…政治はしだいに先例・儀式を重んじるものとなり、積極的な政策が見られなくなった。一方、日本の貴族社会は大陸文化の吸収・消化を土台にしながら **多様な独自性を発揮する段階** に到達し、みずからの風土や嗜好に適合した国風文化を开花させることになる。

藤原頼通

3 天皇、**50** 年にわたって摂政・関白を務めたことは重要。しかし、養女嬉子は後朱雀天皇中宮となったが早世し、娘寛子も後冷泉天皇の皇后になるが皇子を産まなかったため、天皇の外祖父にはならなかった。宇治平等院に **鳳凰堂** が建立、**宇治関白** と称される。

国際関係の変化

894 年に **菅原道真** が遣唐使廃止の建議。9世紀になると、**唐や新羅の商船が来航** するようになったため、すでに遣唐使派遣の必要性は低下していたからです。加えて、**唐の衰退や日本の政治体制の独自の発展** により唐の制度導入の意義が失われつつあったため、派遣が停止されることになりました。

唐が **907** 年に滅亡することで、東アジアの国際情勢は大きく変化した。京都大唐の滅亡後、(白紙に戻してよかった、さすが道真) 中国は五代十国の混乱期を経て、10世紀後半、**宋** が再統一した 960。唐が滅ぶと、926年には中国東北部の **渤海** が **遼** に滅ぼされた。

朝鮮半島

935 **高麗** が新羅にかわって朝鮮半島を統一した。頻出

裔然 が、宋から持ち帰った釈迦如来像は、京都の **清涼** 寺に安置され三国伝来の瑞像として広く信仰を集めた。難問だな、同志社大と国学院



遼の建国

1019年、**刀伊** と呼ばれた沿海州の **女真族** が九州沿岸部に侵攻したが、太宰権帥の **藤原隆家** が地元の武士を指揮してこれを撃退した。刀伊→高麗は夷狄をこう呼んだ。**女真族** = 中国東北部の狩猟民族、のちの満州族。